



感染拡大防止のために改装した店内の様子。店内でクラスター発生や飛沫感染を防ぐために、アクリルシートを設置して営業している。

5月までの売り上げ状況は？
 全国で新型コロナウイルスの影響が出現してきた3月は、予想していたほど大きな影響はありませんでした。しかし4月からは外出自粛中からステイホームを楽しむという人たちで、通常よりも来店客がかなり増えました。こうした状況から、当店にお越しいただくお客さまが安心して商品を購入いただけるように、土・日・祝日のケーキ販売を原則予約販売に切り替え、店頭での販売数の調整を図りました。これが功を奏して、売り上げロスも減り、4月、5月は前年の数字を2〜3割程度超える事ができました。

**この状況だからこそ、
 気付いた点を日々改善していき、安心して
 購入いただけるお店であり続けます。**

パティスリーフルヴィエール代表

吉川 泰央氏



中小企業・小規模事業者のコロナ対策事例

特集 新型コロナを 乗り越える!



**直近の事業状況や
 感染拡大防止策として
 取り組んでいることは？**

逆に6月からは、外出自粛が解けたことも影響してか、思うように売り上げを伸ばせていません。

そうしたことから、このタイミングを生かして、今後予想される第2波に備えた対策の強化を行いました。4月から継続している店内の入店制限に加えて、店頭のショーケースやレジ、調理場と店頭との境目等にアクリルシートを設置しました。今後は、店内の入店制限の関係で、先にもお客さまがいる場合に、店外でお待ちいただけるスペースも設置予定です。

**新型コロナウイルスの影響を
 乗り越えるために
 新たに計画している事業は？**

予約販売へ切り替えただけに情報発信に苦戦したという反省点から、ホーム

新型コロナウイルス感染拡大の影響により全国に発令されていた緊急事態宣言が、5月25日に解かれました。そうした中、仙台市では「新型コロナウイルス感染症緊急対策プラン」を策定し、外出の緩和や三密を避けながらの営業、イベントの実施など、政府が提示している「新しい生活様式」に基づいて、段階的に社会経済の活動レベルを引き上げています。また、6月19日には、県をまたいでの移動も全国的に緩和され、経済活動の再開は第2段階に入りました。

今月号では、新型コロナウイルスの影響による難局を乗り越えようと、新たなアイデア等を取り入れながら営業している事業者のほか、国や宮城県などによる新たな支援施策をご紹介します。

SCCI TOPIC

宮城県商工会議所連合会が定期総会を開催

新型コロナの影響を受ける地域経済の回復・医療体制の充実に向けて、宮城県へ寄附金を贈呈

宮城県商工会議所連合会(鎌田宏会長・当所事務局)では、5月29日に2020年度定期総会および宮城県との意見交換会を実施しました。冒頭、新型コロナウイルスの影響を受ける地域経済の回復のためには、検査・医療体制の充実が不可欠ことから、村井嘉浩宮城県知事へ「新型コロナウイルス感染症対策寄附金」300万円を贈呈。村井知事は「萎縮し過ぎず適切に恐れながら、先頭に立って経済活動を進めたい」と述べ、官民一体での対応の必要性を改めて確認しました。

総会終了後には、コロナ禍の課題と取り組みについて、宮城県の千葉隆政経済商工観光部長出席のもと意見交換会を実施。当所からは、1,600件にもおよぶ経営相談窓口の利用状況をはじめとした対応を報告しました。また石巻商工会議所からは、「震災、台風19号、コロナの三重苦に陥る中小企業が多い」との報告があり、各地会頭は地域消費を促す施策や融資関連制度のさらなる拡充等を宮城県に求めました。これに対し千葉部長は、「支援策を広く活用してもらえるよう情報発信しながら、中長期的な視点で施策を打ち出していきたい」と述べるなど、互いの連携を密にしながら窮状を乗り越えていくことで一致しました。



村井知事(写真中央)に目録を渡す鎌田会長(右から3番目)。当連合会では、7月27日に本総会の決議事項を宮城県知事、宮城県議会議長、宮城復興局長に対して要望する予定。

※本特集に掲載している内容は6月25日時点の情報です。申請の際は、当所ホームページ等で最新情報をご確認ください。

ページの立ち上げを計画しています。商品説明にかかる時間の短縮など、電話対応を効率化するとともに、SNSと連携して各商品の情報発信も強化しながら、販売体制の改善と強化を図っていきます。この取り組みは、今後、商工会議所とも相談しながら進めていく予定です。

【2020年6月12日取材】

より良い環境をめざす。

青葉環境保全 **AOBA**
 〒984-0037 仙台市若林区蒲町19-1 TEL 022(286)3161(代)

パティスリーフルヴィエール(洋菓子専門店)

所在地：仙台市太白区諏訪町14-17

TEL022-247-8075

営業時間：10:30~19:00

(ケーキ無くなり次第終了)

店休日：水曜日(不定休あり)

Facebook：@kamenofourviere

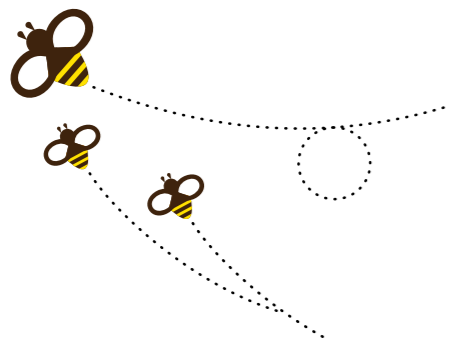
Instagram：@patisserie_fourviere



Facebook



Instagram



国の補助事業を利用する際の自己負担の一部を補助!

③ 仙台市地域産業応援金

新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるため、国の生産性革命推進事業を活用した前向きな投資を行う中小事業者を後押しする応援金を支給する制度です。

対象事業者	以下の全ての要件を満たす事業者 ○仙台市内に本店を置く中小企業等、住民登録または所得税申告上の納税地が仙台市内である個人事業者、仙台市内に主たる事務所を置くその他法人等。 ○国の対象補助金(※)に申請を行い、2020年4月1日から2021年1月31日までに交付決定を受けていること。 ○市税を滞納していないこと。 ※対象補助金：小規模事業者持続化補助金、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金、サービス等生産性IT導入支援事業費補助金
補助額	国の補助金交付決定額によって金額が変動 ○50万円未満の場合：10万円 ○500円以上500万円未満の場合：20万円 ○500万円以上の場合：50万円
締め切り	2021年2月15日(月) ※当日消印有効。途中で予算上限に達した場合、以降の募集は締め切りとなる場合あり。
お問い合わせ	仙台市経済局 緊急経済対策担当 022-214-7329 詳細は仙台市ホームページよりご確認ください。 URL：https://www.city.sendai.jp/kikakushien/ouenkin.html



新型コロナウイルス感染症の影響でお困りの皆さんは、仙台商工会議所経営相談窓口へお問い合わせください。

問 経営支援チーム TEL265-8127

総務省からのお知らせ



9月からスタートする マイナポイント事業に対応可能な 統一QR「JPQR」を活用しましょう!

「JPQR」とは、キャッシュレス推進協議会が策定したQRコード決済の統一規格です。主要な決済サービスを網羅していることから、決済サービスごとにQRコードを設置しておく必要がなくなるほか、9月からスタートするマイナンバーカードを活用した「マイナポイント」への対応も可能になることが見込まれています。

JPQRの特徴

①複数の決済事業者への一括申込が可能

今までは、それぞれの決済サービスごとに申込手続きを行っていましたが、JPQRのWEB受付システムでは、10以上の決済サービスに一括で申し込みが可能です。

②統一QRコードで決済が手軽に

店頭に設置するQRコードが一つにまとまり、従業員による管理や決済に関するオペレーションが簡単かつスピーディーになります。

③マイナポイントや各社キャンペーンの活用で集客力アップ

主要な決済サービスを網羅していることから、マイナポイントに対応するQRコード決済サービスをほぼ全て導入することが可能です。その他、各社のキャンペーン等も活用でき、集客力アップが期待できます。

お問い合わせ

JPQR普及事業コールセンター 0120-206-100

※受付時間：9:00~18:00(土・日・祝日含む)

事業特設サイト：https://jpqr-start.jp/



新着支援施策情報

テナント事業者の家賃の2/3を6カ月分給付!

① 家賃支援給付金

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、地代・家賃の支払負担軽減を目的に、テナント事業者に対して、家賃の2/3を6カ月分給付する制度。申請方法等の詳細については、決定次第、当所ホームページ等でお知らせします。

給付対象事業者	○中堅企業、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者等。 ○5~12月までの期間で、1カ月の売上げが前年同月比で50%以上減っている事業者、もしくは連続する3カ月の売上げが前年同期比で30%以上減少した事業者。
給付額	申請時の直近の支払家賃(月額)に基づく給付額(月額・給付率：2/3)の6倍 法人：上限50万円/月、個人事業者：上限25万円/月 ※複数店舗を所有するなど、上限を超える場合は、給付上限超過額の1/3が給付され、給付上限額(月額)は法人100万円、個人事業者50万円に引き上げられる。
お問い合わせ	中小企業庁 総務課 03-3501-1768

販路開拓や感染防止対策に係る費用の3/4を補助!

② 宮城県中小企業等再起支援事業補助金

新型コロナウイルス感染症の拡大によって業況が悪化し、経営の維持向上に支障をきたしている中小企業・小規模事業者が、早期の再起を図るために行う販路開拓や生産性向上・感染防止対策などの取り組みを支援する補助金です。

対象事業者	宮城県内の中小企業・小規模事業者で、以下の要件を満たす事業者 ○宮城県内に本店を有する法人または住所を有する個人事業主。 ○新型コロナウイルスの影響により2020年1月以降のいずれか1カ月間の売上げが、前年同月比で30%以上減少していること。 ○新型コロナウイルスの影響から再起を図るための販路開拓や生産性向上等の経営計画を策定していること。 ○2020年3月31日までに創業していること。
補助額	販路開拓・生産性向上(インターネット販売の強化費、キャッシュレス機器の導入等)： 下限50万円~上限100万円 感染防止対策(アクリル板、換気設備の購入・施工費用等)：上限50万円 ※いずれも補助率は3/4。
申請方法	郵送のみの受け付け ※管轄地区により送付先が異なります。詳細は宮城県ホームページをご確認ください。
締め切り	7月31日(金) ※当日消印有効。途中で予算上限に達した場合、以降の募集は締め切り。
お問い合わせ	宮城県中小企業等再起支援事業コールセンター 022-211-3337 詳細は宮城県ホームページよりご確認ください。 URL：https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/chukisi/covid19-saikisien.html



仙台圏のローカル不動産市場を誰よりも知る山一地所へお任せ下さい



全体最適の 企業不動産戦略を提案

不動産による安定収益確保や
不要資産の処分で、
新規事業進出の基盤づくりを!!

貴社の不動産部を目指します

山一地所

賃貸管理戸数11,630戸の実績
賃貸仲介申込件数ランキング
10年連続全国第1位
※2018年度アバマンショップ1,093店舗中

tel.022-373-0001

仙台市泉区泉中央2-13-3
特定建設業 宮城県知事(特-29)第13807号
宅地建物取引業 宮城県知事免許(5)第4653号